



2025年3月23日  
3月第四主日礼拜式

# 「聖書名目づくし」(子ども賛美)

## 旧約聖書

1. そう、しゅつ、レビ、みん、しんめいき  
ヨシュア、しし、ルツ、サム、れつおう  
れきだい、エズ、ネヘ、エステル書  
ヨブ、詩、しんげん、でんどう、がが
2. イザヤ、エレ、あい、エゼ、ダニル  
ホセア、ヨエ、アモ、オバ、ヨナ、ミ  
ナホム、ハバクク、ゼパ、ハガイ  
ゼカリヤ、マラキ、さんじゅうく(39巻)

【次】

# 「聖書名目づくし」(子ども賛美)

## 新約聖書

3. マタイ、マコ、ルカ、ヨハネ伝  
使徒、ロマ、コリント、ガラテヤ書  
エペソ、ピリ、コロ、テサロニケ  
テモ、テト、ピレモン、ヘブル書
4. ヤコブ、ペテロ、ヨハネ、ユダ  
ヨハネの黙示、にじゅうしち(27巻)  
旧、新、両約あわせれば  
聖書の数は ろくじゅうろく(66巻)

# 18 主イエスを求めることこそ

1. 主イエスを求めることこそ

すべてにまさるわが喜び

たえずイエスを求めていこう

すべてにまさるわが喜び

2. 主イエスを愛することこそ

すべてにまさるわが喜び

たえずイエスを愛していこう

すべてにまさるわが喜び

【次】

3. 主イエスに仕えることこそ  
すべてにまさるわが喜び  
たえずイエスに仕えていこう  
すべてにまさるわが喜び

新聖歌312番 「日ごと主イエスに」

1 日ごと主イエスに 寄(よ)りすがりなば  
恐れはあらし 頼れただイエスに

\* ただ主にすがり 日ごと夜(よ)すから  
御(み)手にゆだねて 恐れず進まん

2 御霊(みたま)の光 われを照らして  
導きたもう 頼れただイエスに 【\*】

3 わが世(よ)の旅じ やがて終わらば  
そこは御国(みくに)ぞ 頼れただイエスに【\*】

アーメン

# 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌429番 「地の塵(ちり)に等しかり」

- 1 地の塵(ちり)に等しかり 何一つ取りえなし  
今あるはただ主の 愛に生くるわれぞ  
\* 御救いを受けし 罪人に過ぎず  
されどわれ人に伝えん 恵み深きイエスを
- 2 罪の世(よ)を望みなく 幾年(いくとせ)か迷いしを  
ただ君が愛もて 救いませるわれぞ \* (くりかえし)
- 3 もし恵み無(な)かりせば はや滅び果てしならん  
あるはただ罪のみ 功績(いさおし)なきわれぞ \*
- 4 されば世(よ)にある限り 主を歌い 主を伝えん  
滅びよりいのちに 移されたるわれは \* (くりかえし)

アーメン

# 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあげめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの

おお 御神(みかみ)に

ときわに 絶(た)えせず

御栄(みさか)え あれ

御栄(みさか)え あれ

アーメン